

## 第5回高萩市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会の開催結果

- 1 日 時 令和5年5月26日（金）午後2時～午後3時30分
- 2 場 所 高萩市役所4階 大会議室
- 3 出席委員 13名  
加藤崇英委員長、國井春美副委員長、稲野遼親委員、大谷勝一委員、  
岡部晃美委員、今橋優子委員、綿引このみ委員、小室博子委員、坪栄樹委員、  
斉藤えり奈委員、大武時男委員、田邊主計委員、今川敏宏委員
- 4 欠席委員 3名  
徳永彩香委員、大足光司委員、神代みゆき委員
- 5 出席職員 大森壮一教育部長、和田真一学校教育課長、  
小森日路子教育総務課長、豊田長教育総務課課長補佐
- 6 内 容 議題  
(1) 学校適正規模化のため対応策の検討
- 7 配布資料  
資料1 令和5年度高萩市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会の検討内容  
資料2 高萩市が目指す小中学校の適正規模  
資料3 高萩市立小中学校の現在及び将来起こりうる事象  
資料4 小中一貫教育制度  
高萩市立小中学校適正規模・適正配置実施計画の策定について（諮問）  
学校適正規模等に係る先進地視察について（通知）
- 8 会議の概要
  - ・委員の補充選任として、東小校校長の國井春美委員、高萩中学校校長の大谷勝一委員、保護者の代表として神代みゆき委員を委嘱。
  - ・空席だった副委員長に高萩市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会設置要綱第5条第2項により、委員長から國井春美委員を指名。  
(議題に関し、委員からの主な意見)
  - ・計画を策定する上で市長部局とのすり合わせが大切。市議会に対する説明も必要。
  - ・保護者にとって学校の位置は重要である。統廃合の計画、情報は早めに公表すべき。
  - ・通学区域等の見直し、学校選択制を導入しても問題を先送りするだけ。学校の統合が必要。

- ・学校に対する地域の思いは大きい。
  - ・1校に統合した場合、学校に馴染めず転校したいと考える児童生徒への対応の検討が必要。
  - ・学校の建設は、総合的なまちづくりとして検討する必要がある。
- (その他)
- ・次回の検討委員会で学校適正規模化に関する事務局案を示し議論をする。
  - ・次回開催は8月21日。また、6月30日に先進地視察を実施。